



# 黎明

<https://fukuno-e.nanto.ed.jp>



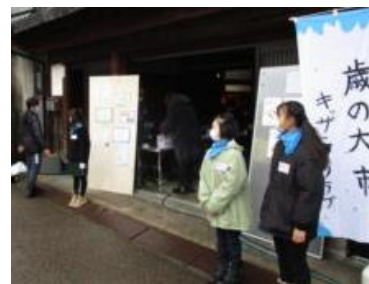
## 今年度を振り返り、さらなるステップアップを

教頭

本校では、重点目標『自ら考え 判断し 行動する』子供の育成を掲げ、下記の目指す子供像と行動目標を立てて教育活動を行っています。2学期末の児童の自己評価では、どの項目も90%を上回る高評価となりました。「できた」と思えることは、児童の自己肯定感を高め、自信につながります。

「自分から挨拶したり、返したりする(徳)」については、児童が継続している「あいさつ運動」、砺波ライオンズクラブとの「愛の一声運動」等の地域の方との取組の効果が表れ、目を見てさわやかな挨拶をする児童が増えてきたことをうれしく思います。

「廊下や階段の右側を落ち着いて安全に歩行する(体)」については、教員評価では43%となっており、児童との認識に差があることも分かりました。無意識のうちに慌てて走ってしまう児童がいるのかもしれない。日頃から落ち着いて行動する心が、自分と相手の安全を守ります。安全への意識を高める取組を今後も児童と共に根気強く継続していきます。



歳の大大市で進んで挨拶をする  
キッズニアクラブの児童たち

	【目指す子供像】【行動目標】	目標値	2学期末の児童評価 (1学期末)
知	考える子 自分の考えをもちながら話を聞くことができる	80%	94% (92%)
徳	人の役に立つ子 自分から挨拶したり、返したりする	80%	92% (93%)
体	元気な子 廊下や階段の右側を落ち着いて安全に歩行する	80%	91% (91%)

※ 数値は「よく当てはまる」「だいたい当てはまる」を合わせた割合

生活指導に関する「鉛筆を正しく持ち、よい姿勢で学習している」についての評価は、児童88%、保護者59%と最も低く、本校の課題であることも見えてきました。正しく鉛筆を持つと、姿勢も文字も自ずときれいになるように思います。体に負担がかかりにくいと、集中し長時間学習に取り組めるようになるというメリットもあります。小学生の時期に正しく身に付けられるよう、学校と家庭で繰り返し声をかけ、教えていきたい学習規律です。



正しい持ち方していますか

## 2月 主な行事予定

- |                           |                     |
|---------------------------|---------------------|
| 1日(木)入学説明会                | 21日(水)クラブ(最終)       |
| 2日(金)福野中学校入学説明会(6年)       | 21日(水)・22日(木)アルミ缶回収 |
| 7日(水)クラブ・3年クラブ見学          | 23日(金)天皇誕生日 県書初大会   |
| 8日(木)学校評議員会               | 25日(日)合唱・管楽器の集い     |
| 14日(水)愛の一声運動 委員会          | 28日(水)校外班集会 5限後下校   |
| 16日(金)学習参観(5限)            |                     |
| ・学級懇談会(保護者)・スポーツ少年団紹介(児童) |                     |
| 【3月の主な行事予定】               |                     |
| 1日(金)～5日(火)6限なし           | 22日(金)修了式           |
| 6日(水)委員会(最終)              | 27日(水)離任式           |
| 18日(月)卒業式                 |                     |
| 【令和6年度】4月4日(木)始業式         | 4月5日(金)入学式          |

## 子供たちが学び合い、高め合えるような学習環境を整える

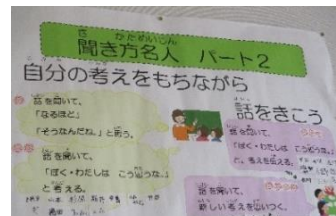
研究主任

「考える子」についての児童の自己評価では、1学期から目標値の80%を上回っていましたが、子供たちが意欲的に「自分の考えをもちながら話を聞く」ためにはどのようにしたらよいかを教員で考え、子供が「考えたい」「話を聞きたい」と思うような学習環境・授業づくりに取り組んできました。

主に、以下の2点に力を入れて実践してきました。

### 【「考えをもちながら聞く」一人一人の目当ての再確認】

話を聞いて自分の考えを伝えることが得意な子供もいれば、苦手な子供もいます。そこで、1学期から、「考える・書く・伝える」から自分に合った方法を選んで、「自分の考えをもちながら話を聞く」ことを全校共通の目当てとしてきました。自分の成長に従って目当てを変化させ、子供たちは今の自分に合う「話を聞く」目当てをもちながら学習に取り組んでいます。



【聞き方名人の掲示】

### 【「考えたくなる」「話したくなる」授業づくりを心がける】

各学年・学級で、考えたくなる、必要感のある学習計画を立てることを心がけながら教育活動を進めてきました。自分で決めた課題に対して調べ、まとめ、伝える、グループで一つの音楽をつくる、学級会で学級の課題について改善案を話し合うなど、様々な教科等で、子供たちが自分の考えをもって取り組むことができるような授業づくりを心がけてきました。子供たちはその中で、友達との考えの違いに気付いたり、意見をまとめるために調整したりするという、学び合う場面が多く見られました。



子供たちは「聞かなくてはいけない」「聞きたい」と思う話ほど、真剣に、必要感をもって聞くものと改めて感じました。学習参観等ではその一端しかお見せすることができませんが、今後も、学び合い、高め合える姿を目指して、子供たちの意欲を高めるような授業づくりを心がけていきたいと思えます。

## 教育活動あれこれ

合唱クラブ、管楽器クラブの  
クリスマスコンサート 12/17

始業式 1/9

1/1に能登半島地震がありました  
が元気に登校しました。



校内書初大会 1/9

6年生「春待つ心」 5年生「広い世界」 4年生「元気な子」 3年生「正しい心」 2年生「たて山」 1年生「みらい」

